



Chateau Gloria 1986

シャトー・グロリア

生産者 Jean-Louis Triaud
アペラシオン サンジュリアン

シャトー・グロリアは、ボルドーのジロンド川左岸にあるオー・メドック地区、サンジュリアン-ベイシュベル村に位置しています。立地条件は素晴らしく、メドック地区 2 級格付けのシャトー・デュクリュ・ボーカイユのちょうど西側に位置しており、一貫して上質なワインを生産し、クリュ・クラッセの水準に値すると評価されているシャトーです。

シャトーの歴史は、現所有者の父である Henri Martin (アンリ・マルタン) によって 1942 年に購入された 6ha の畑から一代で築き上げられたシャトーです。彼は、徐々に周囲のブドウ畑を買い集め、それらは、ベイシュベル、レオヴィル・ポアフェレ、グリユオ・ラローズ、レオヴィル・バルトン、デュクリュ・ボーカイユ、ラグランジュなど どれも有名なクリュ畑でした。現在はその義理の息子にあたるジャン・ルイ・トリオーが 44ha を所有し、同じくサンジュリアン村 4 級格付けのシャトー・サンピエールなども所有しています。

シャトー・グロリア 1986 年は、20 年以上の熟成を経て既に飲み頃を向かえています。熟したカシスなどの黒系果実にほのかにミントなどのハーブ香やシナモンなどの香辛料。動物的な皮、土などのニュアンス。熟成によりタンニン、酸などが馴染み非常になめらか、そして複雑。20 年以上熟成したボルドーの味わいを見事に表現したワインであると考えます。

参考情報

土壌 主に砂利質
栽培面積 44ha
栽培品種 65% カベルネ・ソーヴィニヨン, 25% メルロー,
25% カベルネ・フラン, 5% プティ・ヴェルド
平均樹齢 45 年 (古樹: 約 80 年, 若木: 約 30 年)
栽培密度 10,000 本/ha
収穫 手摘み 選別
収量 45hl/ha
樽熟成 14 ヶ月
年間生産量 20,000 ケース

s.a.r.l.Trente-Trois

39, rue Huguerie, 33000 Bordeaux, FRANCE Email:33@trente-trois.fr, Tel: +33(0)953459303